

# 第 29 回

## 全日本高等学校・中学校

### オリエンテーリング選手権大会

#### 併設大会プログラム

発行日：2015 年 9 月 13 日

発行者：第 29 回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会  
実行委員会

発行責任者：澤口 弘樹(実行委員長)

編集責任者：角田 貴大(広報責任者)

■期日：2015 年 9 月 21 日 (月)

■場所：長野県駒ヶ根市

■会場：駒ヶ根家族旅行村

■主催：全国高校生・中学生オリエンテーリング連盟 OS 会

■主管：第 29 回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

実行委員長：澤口 弘樹 (早稲田大学 3 年)

運営責任者：吉澤 雄大 (慶應義塾大学 2 年)

競技責任者・コース設定者：坂野 翔哉 (東京理科大学 2 年)

渉外責任者：坂梨 敬哉 (慶應義塾大学 2 年)

会計責任者：岡村 真之介 (首都大学東京 2 年)

広報責任者：角田 貴大 (横浜市立大学 2 年)

イベントアドバイザー：平木 達也 (桐朋高校 2011 年卒)

■共催：YMOE

■後援：多摩オリエンテーリングクラブ  
長野県オリエンテーリング協会  
日本学生オリエンテーリング連盟  
JICA

■協賛：YMOE  
多摩オリエンテーリングクラブ  
O-support

- 協力：
- 早稲田大学オリエンテーリングクラブ
  - 慶應義塾大学オリエンテーリング同好会
  - 東京工業大学オリエンテーリングチーム
  - 筑波大学オリエンテーリング部
  - 京都大学オリエンテーリングクラブ
  - 東京大学オリエンテーリングクラブ
  - 名古屋大学オリエンテーリングクラブ
  - 東京理科大学オリエンテーリングクラブ
  - 電気通信大学オリエンテーリング同好会

\*このプログラムは併設大会専用ですので、中高生は中高生用プログラムをご覧ください。



O-Supportはオリエンテーリングを愛する皆さんと  
第29回全日本高等学校・中学校  
オリエンテーリング選手権大会を応援しています。

**noname**  
クラブウェアオーダーメイド&Webshop  
noname日本代理店 O-Support  
[www.o-support.net](http://www.o-support.net)

## ■ご挨拶

第29回大会実行委員長 澤口 弘樹

全日本高等学校中学校オリエンテーリング選手権大会、通称インターハイは全国の中高生の頂点を決める大会です。29回目となる今年度は長野県駒ヶ根高原にて開催いたします。

4年前にも同じく駒ヶ根高原にてインターハイが開催されましたが、積雪により中止となりました。当時、選手権を走ることができずに涙を流した若者達が4年間の時を経て運営という形で駒ヶ根高原に戻ってきます。

そして4年前は中学1年生だった選手にとっては今年が最後のインターハイとなります。さまざまな想いが森を駆け抜け、涙は汗へと変わり、止まっていた時計の針が動き出します。仲間の想いを胸に森を駆ける熱き中高生の勇姿を参加者のみなさまにもご覧いただきたいと思います。

今大会の開催に際しまして YMOE 社の山川様には多大なるご協力をいただき、修正調査によりリメイクをされた駒ヶ根高原にて開催することができました。この場を借りて感謝申し上げます。

また今大会では中高生の活躍をより近くで体感していただけるように演出、レイアウトにもこだわりました。インターハイという闘技場を間近でお楽しみいただければ幸いです。それでは、初秋の駒ヶ根高原にて、みなさまのご来場をお待ちしております。

以上をもちまして挨拶に代えさせていただきます。



## ■大会全般

### ■問い合わせ

担当者：澤口 弘樹

電子メール（推奨）：kstetu1008◆gmail.com（◆を@に直して下さい）

\*件名を「インターハイ問い合わせ」としてください。

電話（緊急時）：090-4094-6192

大会 HP：<http://ih2015.nomaki.jp/>

### ■大会中止

- ・大会当日（朝）の開催判断（当日朝 8 時まで）は雨天決行荒天中止とします。ただし、荒天については、大雨洪水注意報・警報や暴風警報が発令される、また雷に関しては、雷雲レーダーを監視し近くで音や光が観測されたら即中止とします。競技中、上記の荒天や雷などにより競技中止と判断した場合、給水救護所などで選手へ中止の連絡を行います。しかし、全選手に連絡することは困難であるので、各選手に身に危険を感じたら途中でもゴールへ向かってください。

\*中止の場合においても、参加費をお返しできませんので予めご了承ください。

### ■傷害保険・保険証

- ・本大会はスポーツ傷害保険に加入致しますが十分ではありません。大会参加に際して自分自身の健康状態を十分に考慮して絶対に無理をしないでください。参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、傷害及び損失等について、主催者は一切責任を持ちませんのであらかじめご了承ください。
- ・当日は万が一に備え、各自保険証を持参してください。

### ■その他

- ・事前に申し込みをされた方で大会を欠席された場合でも、欠席分の参加費の返金はありません。ご了承ください。

## ■概要

### ■行程表

8:20	開場
9:20~9:45	緊急変更時 OR クラスエントリー用紙提出
9:50~10:00	競技説明（デモンストレーション）
10:00~10:10	地図置き場確認
10:30	男子高校選手権リレー競技開始
10:40	男子中学選手権リレー競技開始
11:00	OR クラス競技開始
11:05	OML・OMS クラス競技開始
12:50	リスタート（以後のチェンジオーバーを禁止します）
13:50	ゴール閉鎖
13:50~	表彰式・閉会式（競技状況により変更の可能性があります）
15:00	会場閉鎖

### ■交通

#### ・お車でお越しの方

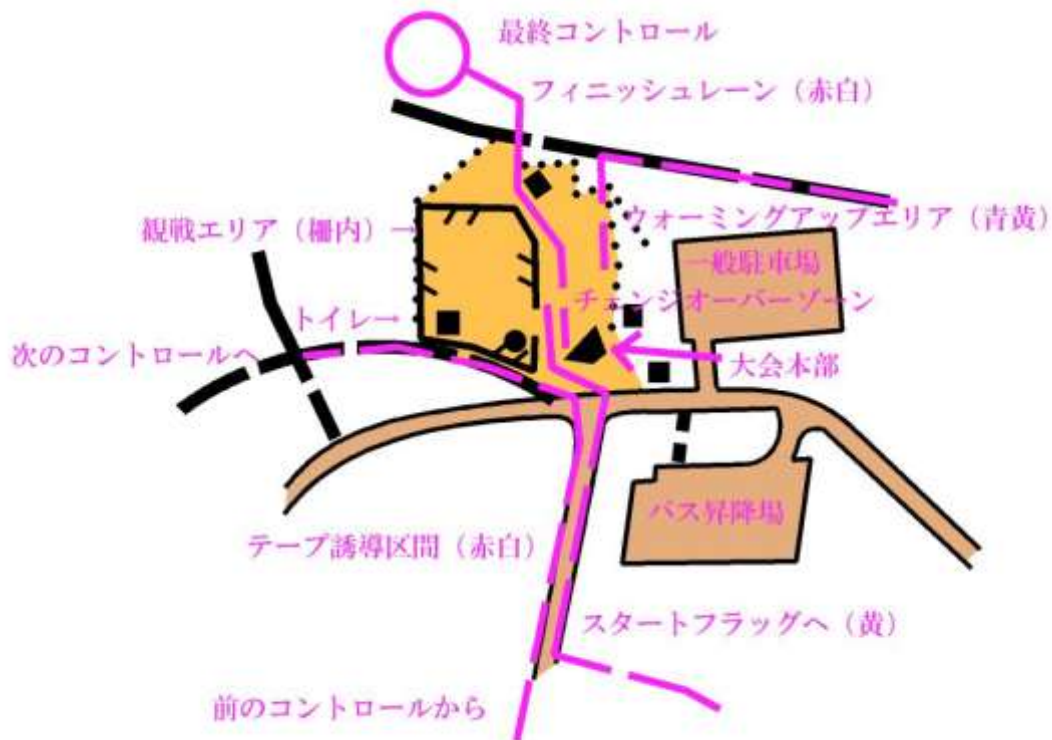
中央道駒ヶ根 IC より 2.6km です。会場レイアウトに示される一般駐車場をご利用ください。

#### ・電車でお越しの方

JR 駒ヶ根駅より徒歩 5km です。

■会場 (8:20～)

◇会場レイアウト



- 大会本部  
手続や大会に関する質問を受け付けます。また、大会に関する情報もここで掲示いたしますので、参加者は頻繁に足を運んでください。なお、何らかのトラブルが生じた場合は、直ちにこちらに報告してください。
- 公式掲示板  
大会本部付近に設置します。競技に関する情報等はこちらで掲示します。出走前に必ず確認してください。
- 女子更衣室  
簡易テントを設置する予定です。
- トイレ  
指定のトイレをご利用ください。
- 地図販売  
大会本部で 12:50 より行います。
- 救護所  
大会本部にあります。怪我等の場合にご利用ください。

- ・ ウォーミングアップエリア

ウォーミングアップエリアを設けます。青黄色テープの範囲内でウォーミングアップをしてください。

#### ■配布物

大会本部にて OR クラスはチームごと、OML・OMS クラスは個別に以下のものを配布いたします。

- ・ レンタル E カード
- ・ バックアップラベル
- ・ 地図
- ・ ゼッケン, 安全ピン(OR クラスのみ)

#### ■競技説明 (デモンストレーション) (9:50~10:00)

会場周辺での競技の流れについて、説明及びデモンストレーションを行います。

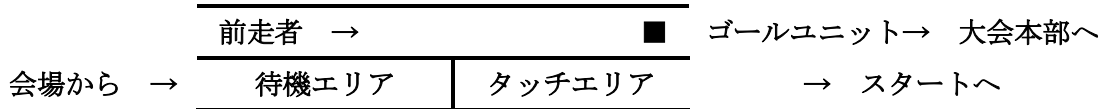
- ・ スタートへの誘導
- ・ スペクテーターズレーンの通過方法
- ・ 前走者の最終コントロールからフィニッシュまでの誘導
- ・ それに伴う次走者のスタート枠への入り方
- ・ チェンジオーバー (タッチ) の方法
- ・ 3 走者のゴール位置 (フィニッシュ位置) の確認
- ・ 地図置き場の確認、およびそこでの地図の取り方
- ・ その他の注意点

#### ■スタート (11:00~)

第1走スタート時刻——OR クラス 11:00 OML・OMS クラス 11:05

- ・ 第1走者(OML・OMS 出走者を含む)はスタート時刻の5分前にスタート枠(会場レイアウト中のタッチゾーン)に入ってください。
- ・ スタート枠に入る時に、必ず E カードのアクティベートを行ってください
- ・ 正しいゼッケンと E カードを持っていないチームは出走できません。
- ・ スタート1分前からは全選手・観客ともに静粛にしてください。
- ・ 地図はスタートの合図があるまで開いてはなりません。
- ・ スタート後は黄色テープ誘導に従い、スタートフラッグ(地図上の△の地点)を通過してください。スタートフラッグを通過しない場合は失格となります。
- ・ スタートまでのテープ誘導と競技中のテープ誘導区間で同じ道路を通行いたします。交錯を避けるため、スタートまでは道の東側、競技中のテープ誘導は道の西側を通行するようにしてください。ともに進行方向に対して左側となりますのでご注意ください。

■チェンジオーバーレイアウト



■チェンジオーバー(OR クラス)

- ・スペクテーターズレーンを通過後から会場に現れるまで5分程度かかります。
- ・前走者は最終コントロールから赤白色テープ誘導にしたがってフィニッシュレーンに入り、チェンジオーバーを行います。
- ・次走者は前走者がスペクテーターズレーンに姿を現したら、待機エリアに進んでください
- ・チェンジオーバーは、前走者と次走者の接触をもって行います。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合、そのチームは失格となります。
- ・前走者はチェンジオーバー後、そのままフィニッシュレーンを進みパンチングフィニッシュをして下さい。パンチングフィニッシュ後は先にフィニッシュした選手を追い越さないでください。フィニッシュレーンで役員が E カード及び地図を回収します。地図回収は 12:50 まで行います。
- ・OML・OMS クラス出走者はそのままフィニッシュレーンを進みパンチングフィニッシュをして下さい。パンチングフィニッシュ後は先にフィニッシュした選手を追い越さないでください。フィニッシュレーンで役員が E カード及び地図を回収します。地図回収は 12:50 まで行います。
- ・次走者は黄色テープ誘導に従い、スタートフラッグを通過してください。スタートフラッグを通過しない場合は失格となります。

■フィニッシュ (~13:50)

- ・選手は競技途中であっても 13:50 までに必ずフィニッシュを通過しなければなりません。
- ・競技を途中棄権する場合であっても、必ずフィニッシュを通過し、E カードと地図を提出してください。なお、ゴール閉鎖時刻までにフィニッシュできなかったチームは失格となります。
- ・パンチングフィニッシュ後、未通過のコントロールを取りに戻ることを禁止します。また、地図を持たずにフィニッシュしたした場合、失格となります。



■チェンジオーバー禁止・リスタート（12:50）

- ・12:50 までにスタートできないすべての選手はリスタートの対象となります。12:50 以降のチェンジオーバーはできません。
- ・リスタートの10分前になったら対象者を呼び出しますので、次走者待機枠付近に集合してください。ただしリスタート時刻までに前走者がフィニッシュした場合、チェンジオーバーは可能です。
- ・リスタートとなった選手はこの時刻に一斉にスタートしていただきますが、そのチームの選手及びチームの記録は参考タイムとなります。
- ・リスタート時刻に遅刻した選手は出走できません。
- ・リスタート後に地図返却を行います。

■速報

会場内で速報を掲示する予定です。正式記録ではありません。予めご了承ください。

■調査依頼受付（～14:00）

競技において異議などのある方は、大会本部に用意してあります「調査依頼用紙」にその内容を記入の上、提出してください。

■表彰式・閉会式（13:50～）

- ・OR クラスは上位3チームを表彰いたします。
- ・OML・OMS クラスは各クラス上位3名を表彰いたします。

■入浴（～21時）

インターハイ、および併設大会参加者は家族旅行村「こぶしの湯」を50円引きで利用することができます。

本プログラム記載の割引券を印刷の上持参してください。

インターハイ・駒ヶ根高原大会参加者限定

**露天 こぶしの湯**  
**50円入浴割引券**

平成27年9月20日、21日のみ有効

## ■競技情報

### ■使用地区

『駒ヶ根高原 2015』（2015 年作成）

縮尺 1:10,000

等高線間隔 5m 通行可能度 4 段階表記

### ■特殊記号

×（黒色） 害獣駆除用の檻、祠などの人工特徴物

### ■コース情報

◇コース設定者：

坂野 翔哉（東京理科大学 2 年）

◇コース距離・登距離：

クラス	コース距離	登距離	優勝設定時間
OR	3.8km	180~190m	90 分
OML	3.8km	180~190m	30 分
OMS	2.1~2.2km	125~135m	30 分

### ■トレインプロフィール

『駒ヶ根高原 2015』

本大会のトレインは木曾山脈東麓の標高 800m 付近に位置し、日本百名山にも選定される空木岳（うつぎだけ/2,864m）から伸びる尾根や沢からなる。トレインの大半は通行可能度の高い森林であり、岩や微地形が多く存在する。

また、以下のように緩急に富んだ斜面や、性質の異なる地形への対応が求められる。

- ・トレイン北部は会場となるリゾート施設「駒ヶ根高原家族旅行村」と、台地上の「荒城史跡」など人為的で特徴的な地形が多い。
- ・トレイン中央部の広大な扇状地は地形的特徴に乏しく、正確な直進技術が求められる。
- ・トレイン南部の南割地区は巨大な山塊を複数の河川が分断しているため、ルート選択の要件となる。

## ■競技形式・競技情報

### ・OR クラス

- 1 チーム 3 名によるリレー形式のポイントオリエンテーリングです。
- EMIT 社製電子パンチングシステムを使用します。

### ・OML・OMS クラス

- 一斉スタート形式のミドル競技です。
- EMIT 社製電子パンチングシステムを使用します。
- コースは複数のパターンに分かれているため、競技者により通過するコントロールが異なる場合があります。

トレイン内に給水所を設置します。給水地点は以下の通りです。ただし、ルートチョイスによっては給水地点を通過しない場合もあります。

クラス	給水地点
OR	80%
OML	80%
OMS	60%

## ■競技に関する注意事項

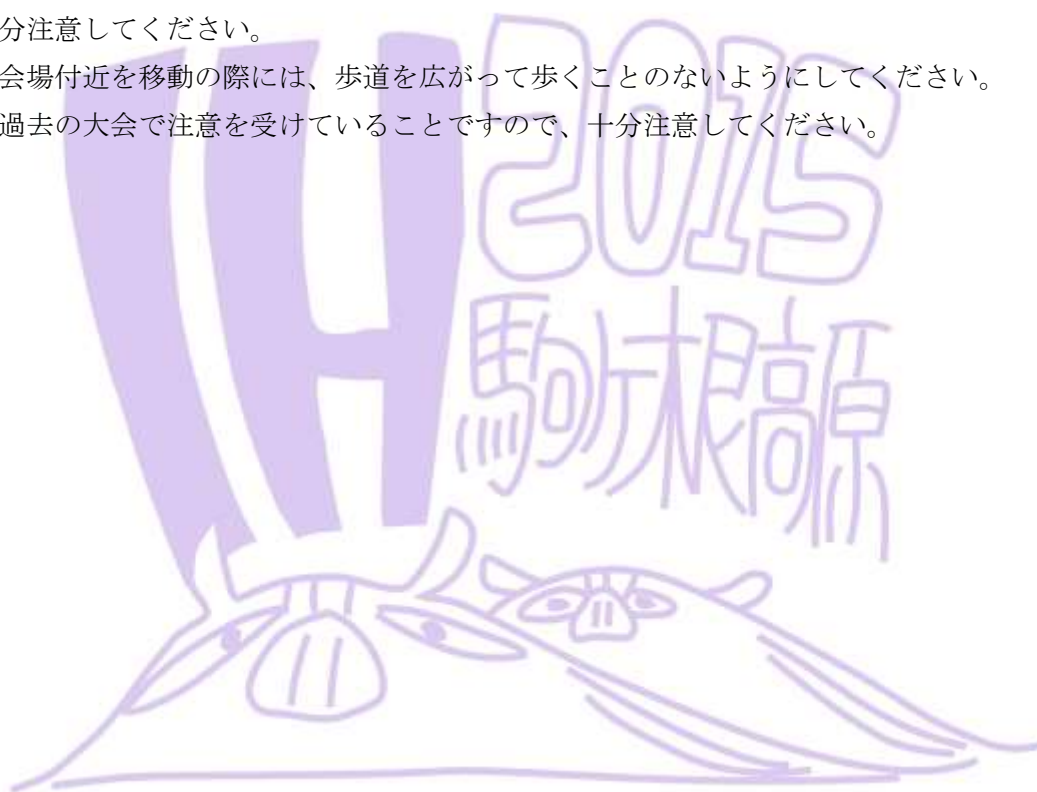
- テレイン内では耕作地や民家の敷地などの地図に示された立入禁止区域には絶対に立ち入らないでください。ルートによっては立入禁止区域付近を通ることとなりますが、万が一立入禁止区域に侵入してしまった場合はすみやかに本部に連絡してください。
- 競技中に車の通行する道路を横断する箇所があります。会場付近では役員の誘導に従って十分お気をつけ下さい。
- ゼッケンは一枚につき安全ピンを四個使用し、胸の位置に水平につけてください。背中につけたり、ゼッケンの上に防寒衣を着て出走したりすることはできません。
- 競技中に誘導区間があります。誘導に従わなかったことが発覚した場合失格となります。
- 出走時の装備について、服装は長袖長ズボンを推奨します。
- ウォーミングアップは会場近くに指定されたウォーミングアップエリアで行なってください。

## ■その他注意

- レンタル E カードを紛失した場合、実費で 8,500 円を頂きます。紛失しないよう十分にご注意ください。
- 青空会場のため、雨天時に雨宿りができるスペースを十分に確保することができません。

ん。各自で雨具を準備するなどの対応をよろしくお願いします。

- 駒ヶ根家族旅行村ケビンに宿泊される方は、出走前にテレイン内へ立ち入らないようご注意ください。
- 競技時間中に家族旅行村管理棟やこぶしの湯へ向かう際は、競技中の選手を妨害することが無いように、十分注意してください。
- 参加者が自分自身あるいは他人に与えた損傷、損害、損失に関しては、運営者は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ゴミは必ずお持ち帰りください。
- 会場付近は一般のお客さんもいらっしゃいます。騒ぐなどして迷惑にならないよう十分注意してください。
- 会場付近を移動の際には、歩道を広がって歩くことのないようにしてください。過去の大会で注意を受けていることですので、十分注意してください。



# JICA駒ヶ根



## 青年海外協力隊事業は今年で50周年を迎えました。

これまでの皆様のご理解とご協力に感謝いたします。  
これからも、日本の若い世代のチャレンジ精神と発展途上国支援への  
熱い思いへ、皆様のご支援をお願いいたします。

※1965年に発足後、これまでに計40,676名の青年海外協力隊員が計88ヶ国へ派遣されました。  
(2015年8月31日現在)

駒ヶ根青年海外協力隊(JICA駒ヶ根)では、長野県におけるJICAの総合窓口として、下記の通り多岐にわたる業務を行っています。

### ボランティア事業

- ・JICA ボランティア募集:体験談 & 募集説明会、一日体験入隊の実施
- ・JICA ボランティア派遣前訓練:派遣前にJICA ボランティアとしての素養を養うための訓練を実施。
- ・帰国ボランティア支援:青年海外協力隊OB会の活動支援、帰国隊員への進路相談や帰国報告会の実施。

### 市民参加協力事業

- ・草の根技術協力:日本の自治体、大学、NGOなどの経験や技術を途上国に活かす。
- ・海外研修員の受け入れ:途上国の将来を担う青年層の育成をめざす。
- ・中小企業海外展開支援:県内中小企業の技術や製品による途上国の課題解決と地域活性化を目指す。
- ・開発教育(国際理解教育)支援:国際協力の芽を育てる。



青年海外協力隊/保健師。エチオピアにて。  
(JICA / Atsushi Shibuya)

### JICA駒ヶ根

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15番地  
TEL: 0265-82-6151(代表) FAX: 0265-82-5336  
<http://www.jica.go.jp/komagane/>  
E-mail: jicakjv@jica.go.jp

独立行政法人 国際協力機構 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所



青年海外協力隊員/体育。ザンビアにて  
(JICA / Shinichi Kuno)

2015年9月

# 頑張れ中高生諸君！

毎年ジュニアチャンピオン大会を開催している多摩オリエンテーリングクラブは皆さんの活躍を応援しています。

多摩 OL は首都圏西部を中心に活動しているクラブです。初心者からエリート、子供からベテランまでさまざまなレベルの会員が所属しており、各自がそれぞれのレベルで楽しんでいます。当クラブでは大会参加やクラブイベント、大会運営（ジュニアチャンピオン大会等）と一緒にしてくれる仲間を募集しております。

マウンテンバイク 0、トレイル 0 などフット 0 以外に取り組んでいる会員もいますよ！！

## 最近 1 年間の活動内容

- 春：総会、練習会・初心者講習会  
フォトロゲイニング
- 夏：杜行走行 BBQ、クラブカップ
- 秋：地図調査
- 冬：忘年会、JC 大会



URL <http://www.orienteering.com/~tama>

e-mail [tama@orienteering.com](mailto:tama@orienteering.com)

## 多摩オリエンテーリングクラブ



## ■ インターハイ歴代優勝者・優勝校紹介

	男子選手権者	女子選手権者	男子選手権校	女子選手権校
第1回	鹿島田 浩二(桐朋2)	田島 利佳(豊岡1)	桐朋高校	川和高校
第2回	永田 芳樹(桐朋2)	志村 聡子(川和1)	桐朋高校	水戸第二高校
第3回	萩原 健(麻布2)	伊藤 晶子(国分寺1)	麻布高校	川和高校
第4回	太田 晃弘(麻布1)	三木 佳子(水戸2)	麻布高校	国分寺高校
第5回	鈴木 篤(早実3)	伊藤 晶子(国分寺3)	早稲田実業高校	国分寺高校
第6回	石澤 俊崇(早実3)	酒井 さつき(豊多摩1)	麻布高校	保谷高校
第7回	榎本 和弘(麻布1)	酒井 さつき(豊多摩2)	麻布高校	-
第8回	榎本 和弘(麻布2)	丸山 仁美(国分寺2)	桐朋高校	-
第9回	中島 篤(箕面3)	高橋 ひとみ(高専2)	麻布高校	-
第10回	岡 俊彦(麻布1)	高橋 ひとみ(高専3)	麻布高校	-
第11回	川上 崇史(麻布1)	渡邊 信枝(新宿1)	浦和高校	-
第12回	川上 崇史(麻布2)	渡邊 信枝(新宿2)	麻布高校	-
第13回	山田 高志(桐朋1)	-	桐朋高校	-
第14回	山田 高志(桐朋2)	渡邊 信枝(新宿3)	桐朋高校	-
第15回	山田 高志(桐朋3)	渡邊 久美(実践1)	桐朋高校	-
第16回	柴本 浩児(桐朋2)	渡邊 久美(実践2)	桐朋高校	-
第17回	山倉 貴之(東海2)	渡邊 久美(実践3)	桐朋高校	-
第18回	齋藤 翔太(桐朋2)	高野 美春(秋草1)	桐朋高校	-
第19回	宇野 夏樹(武相2)	高野 美春(秋草2)	東海高校	-
第20回	宇野 夏樹(武相3)	高野 美春(秋草3)	東海高校	-
第21回	近藤 康満(東海1)	-	東海高校	-
第22回	尾崎 弘和(麻布2)	藤田 雲母(美濃加茂1)	麻布高校	-
第23回	近藤 康満(東海3)	菅原 早希(松戸国際3)	東海高校	-
第24回	宮西 優太郎(東海3)	太田 一彩子(成蹊2)	-	-
第25回	-	-	東海高校	-
第26回	柴沼 健(桐朋1)	山岸 夏希(公文国際1)	東海高校	-
第27回	長谷川 望(東海2)	山岸 夏希(公文国際2)	東海高校	
第28回	稲森 剛(東海3)	宮本 和奏(小金1)	東海高校	

\* 第24回大会は東日本大震災により中止・延期。全日本大会との共催で個人戦のみ代替大会開催。

\* 第25回大会個人戦は積雪のために中止。

\* 学年は大会当日のもの。